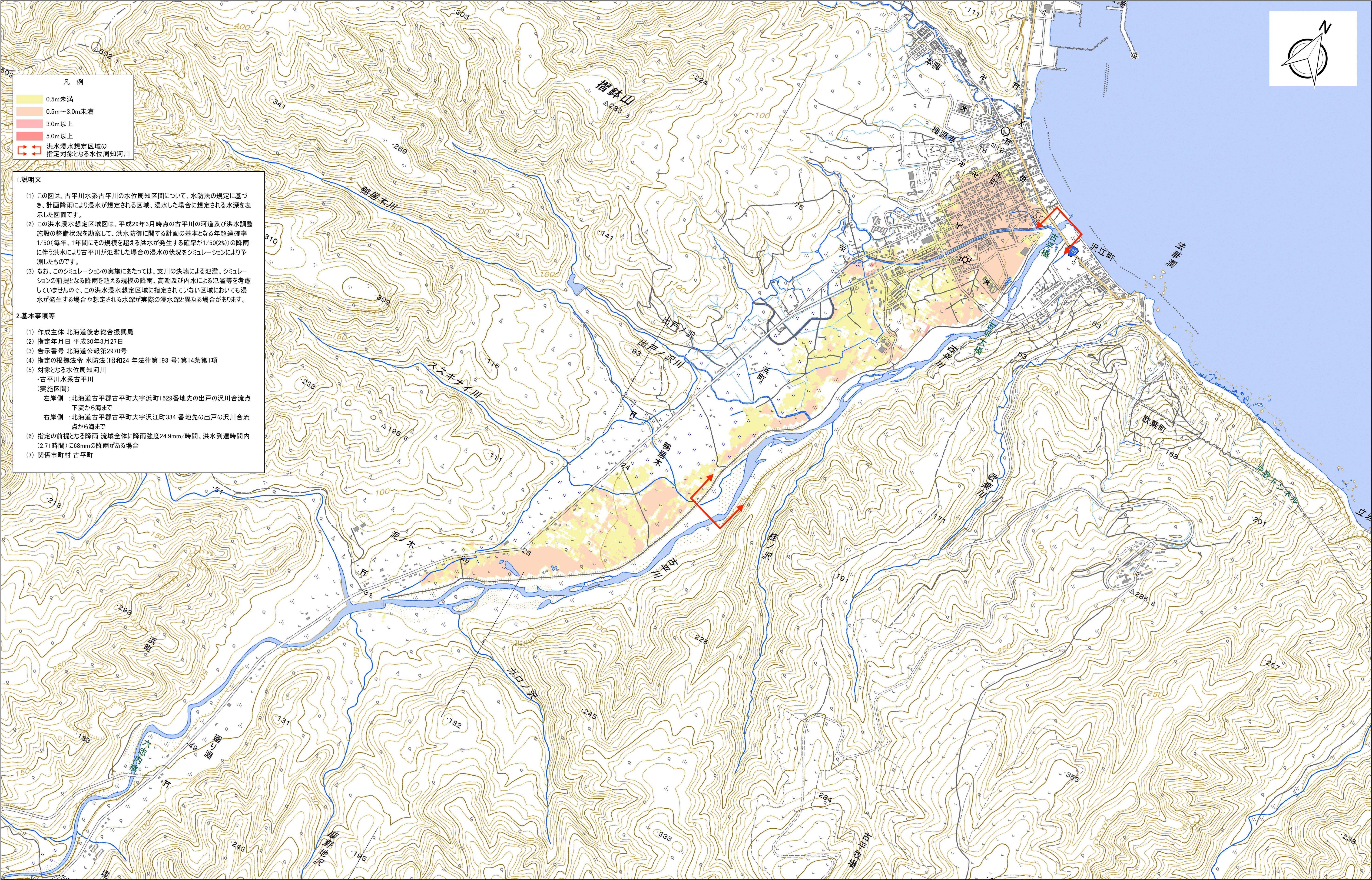


古平川水系古平川 洪水浸水想定区域(計画規模)



1.説明文

(1) この図は、古平川水系古平川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、平成29年3月時点の古平川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により古平川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2.基本事項等

(1) 作成主体 北海道後志総合振興局

(2) 指定年月日 平成30年3月27日

(3) 告示番号 北海道公報第2970号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24 年法律第193 号) 第14条第1項

(5) 対象となる水位周知河川
・古平川水系古平川
(実施区間)
左岸側 : 北海道古平郡古平町大字浜町1529番地先の出戸の沢川合流点
下流から海まで
右岸側 : 北海道古平郡古平町大字沢江町334 番地先の出戸の沢川合流点から海まで

(6) 指定の前提となる降雨 流域全体に降雨強度24.9mm/時間、洪水到達時間内(2.71時間)に68mmの降雨がある場合

(7) 関係市町村 古平町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第563号)